

2015 年度  
第 4 回理事会議事録

日 時 2015 年 9 月 19 日（土）13 時 30 分～15 時 26 分  
場 所 歯科技工士会館  
出 席 杉岡会長，西澤・直塚・時見副会長，\*夏目専務理事，岩澤・上野（有）・下江・森  
野・西村・奥村・柴田常務理事，金井・綾部・伊集院・三好・上野（博）・吉田・榎・  
松井理事

（理事 20 名中 20 名出席）

大日向・岸本監事（監事 2 名中 2 名出席），古橋相談役

<\*印：進行>

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

歯科技工士法制定および日本歯科技工士会  
創立 60 周年地域交流記念大会（2015 年 10 月  
17 日開催予定）へ向けた対応，歯科技工士生涯  
研修カードの会員配付等に関する挨拶があっ  
た。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認及び派遣役員を決定し，挙手 20  
名により全会一致で承認した。

(2) 法人運営

ア 顕彰規程一部改正案について，挙手 20 名に  
より全会一致で承認した。

イ 2016・2017 年度日技代議員選挙中央選挙管  
理委員会委員選任について，挙手 20 名によ  
り全会一致で承認した。

ウ 秋田県歯科技工士会からの顕彰申請につい  
て，挙手 20 名により全会一致で承認した。

エ 新潟県歯科技工士会事務局が延焼被害を受  
けたため，会員慶弔規則の規定による見舞金  
給付について提案があり，挙手 20 名により  
全会一致で承認した。

(3) 教育研修

ア 歯科技工士生涯研修規程施行細則一部改正  
案について，挙手 20 名により全会一致で承

認した。

3 報告・協議事項

(1) 全 般

ア 2015 年度第 1 回業務執行理事協議会（2015  
年 7 月 9 日）の協議内容について報告があっ  
た。

イ 厚生労働省幹部，日本歯科医師会役員，歯  
科医療振興財団役員・評議員について及び平  
成 26 年社会医療診療行為別調査結果，平成  
26 年度衛生行政報告例等に関する渉外報告  
があった。

ウ 各種顕彰委員会関係

・過日開催の日技功労章選考委員会・紫紺賞  
委員会・顕彰委員会答申書提出による報告  
があった。

エ 歯科技工士法制定および日本歯科技工士会  
創立 60 周年地域交流記念大会実行委員会関  
係

・来賓の出欠，スタッフ配置，市民公開講座  
参加申込状況，新聞掲載記事等について報  
告があった。

オ 『7』プラン推進委員会関係

・中長期総合計画日技新発展『7』プランを  
冊子化し，『日本歯技』2015 年 10 月号同  
封にて全会員へ配付する旨の報告があっ

た。

- ・本会編集にて口腔保健協会から発刊する『歯科技工のおもしろさ』の進捗状況、寄贈先等について報告があった。

#### カ 総合政策審議会関係

- ・進捗状況、答申書提出予定等について報告があった。

キ 長崎県歯科技工士会が一般社団法人化の登記申請を行った旨の報告があった。

ク 昨今発生に関東・東北豪雨に関する会員被害状況について報告があった。

### (2) 法人運営

#### ○法人運営

ア 第36回全国歯科保健大会（2015年11月7日開催予定）、平成27年度医療安全推進週間（2015年11月22日～28日）、特定非営利活動法人日本臨床歯周病学会第34回年次大会（2015年7月9日・10日）の後援申請について、回答期限の関係で承諾した旨の報告があった。

イ 本会の2014年度決算について6月20日付の「官報」に公告された旨の報告があった。

#### ○組織対策

ア 2015年度第2回組織対策検討委員会（2015年7月9日）の協議内容について報告があった。

イ 2015年度組織拡充事業支援金支給状況等について報告があった。

ウ 本年3月に歯科技工士教育機関卒業の未入会者へ入会案内等を送付した旨の報告があった。

エ 本会PR用DVDの改訂版発行作業を進めている旨の報告があった。

オ 2015年8月度会員数等に関する動向について報告があった。なお、資料項目に関し要望があった。

### (3) 教育研修

ア 日技認定講師審査委員会の審査を経て、2015年度下半期登録の2名が決定した旨の報告があった。

氏名 所属 登録分野

- ・小山 邦宏 大阪 有床義歯技工学
- ・高橋 宗一郎 茨城 有床義歯技工学

イ 2015年度第2回教育研修委員会・第2回生涯研修中央本部委員会（2015年7月17日）の協議内容について報告があった。

ウ 2015年度歯科技工士生涯研修開催・参加状況及び認定状況について報告があった。

#### エ 日技指定研修関係

- ・顎口腔機能学に関する研修は現在17地域組織から本年度開催の希望があり、講師と日程を調整し開催地域を決定する旨の報告があった。また、歯科技工所管理に関する研修案の説明報告があった。

オ 歯科技工士生涯研修カードの全会員への送付完了及びバーコードリーダーを使用した受講管理実施へ向けた対応報告があった。

### (4) 国際振興

ア 国際医療技術財団主催の第3回JIMTEF災害医療研修アドバンスコース及び第5回JIMTEF災害医療研修ベーシックコースのプログラム等について報告があった。

イ 国際医療技術財団からの依頼を受け、本年ベトナムを訪問（10月下旬予定）し歯科技工士の国際貢献へ向けた調査を行う旨の報告があった。

### (5) 広報企画

ア 歯科技工士法制定および日本歯科技工士会創立60周年記念大会・歯科技工士国家試験全国統一化記念「東風にのってー市ヶ谷～大宰府 自転車1,200kmの旅ー」の実施状況について報告があった。

イ ノベルティグッズの活用を目的としてクリアファイルを作成し、過般来館された博多メディカル専門学校生への配付等に活用している旨の報告があった。

### (6) 政策推進

ア 「2015歯科技工士実態調査」について、調査回答回収結果、今後の報告書作成スケジュール等について報告があった。

イ 2015年10月1日に実施される歯科用貴金属材料価格の随時改定内容について報告があった。

ウ 日本歯科技工学会実施「CAD/CAM冠作成における歯科技工所連携に関する調査研究」の結果について報告があった。

エ 2015年度第2回歯科技工所運営対策委員会

(2015年7月9日)の協議内容について報告があった。

オ 『日本歯技』誌上における歯科技工所運営対策関連記事掲載について報告があった。

カ 就職活動のためのガイドリーフレットを希望のあった歯科技工士教育機関宛に配付している旨の報告があった。